

薬物乱用防止

「ダメ。ゼッタイ。」



公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

薬物乱用問題は、全世界的な広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会や国の安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっています。国内においては、乱用者の低年齢化が懸念されることや、危険ドラッグを使用した者が健康被害や二次的犯罪を起こす事例が多発していること等深刻な状況が続いています。

このような厳しい状況を受け、政府では第四次薬物乱用防止五か年戦略(平成25年8月)及び危険ドラッグの乱用の根絶のための緊急対策(平成26年7月)を策定し、国・都道府県・関係団体が連携し、政府一体となって薬物乱用防止対策に取り組んでいるところである。

ダメ。ゼッタイ。普及運動は、かかる背景の下、新国連薬物乱用根絶宣言(2009~2019年)への支援事業の一環として官民一体となり、国民一人一人の薬物乱用問題に関する意識を高めるとともに国連総会決議に基づく「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」(注)の周知を図ることにより、内外における薬物乱用防止に資することを目的としている。

(注)昭和62年(1987年)に開催された「国際麻薬会議」の終了日の6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」とし、各国がこの宣言の趣旨を普及する日とされた。また、平成10年(1998年)の国連麻薬特別総会においては、「薬物乱用防止のための指導指針に関する宣言」(国連薬物乱用根絶宣言)が決議された。



ライオンズクラブ330-C地区
ガバナー 濱野 雅司

ライオンズクラブが、全世界で視力保護をはじめとする地域社会への奉仕活動を始めて100年。医療、飢餓対策、環境保護、青少年健全育成、災害被災者支援、高齢者や障害者支援等にも取り組み、世界最大の奉仕団体となりました。その100周年を記念して薬物乱用防止のためチャリティイベントを開催します。今、青少年の薬物汚染の問題は大きな社会問題となり、多くの青少年に薬物の魔の手が身近に迫っています。地域に根ざした活動をしている全てのライオンクラブが、次代を担う子供たちのために早急に取り組まなければなりません。薬物乱用「ダメ、ゼッタイ」を合言葉に、子供たち一人一人が薬物を自ら拒む力を育てるために、このイベントの収益金を役立てたいと思います。どうかご理解の上、薬物乱用防止のためにご協力をお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 330-C地区キャビネット事務局

さいたま市大宮区北袋町1-103-1中村ビル 5F

TEL.048-788-2728 FAX.048-788-2738cab330c@lionsclubs330c.gr.jp



ライオンズクラブ100周年記念

薬物乱用防止キャンペーン

チャリティー歌謡&お笑いステージ in 大宮ソニックシティ

プログラム

2017年2月20日(月曜日)

開場17:00 開始18:00 終演20:30(予定)



出演者及びステージ内容

1部 お笑いステージ



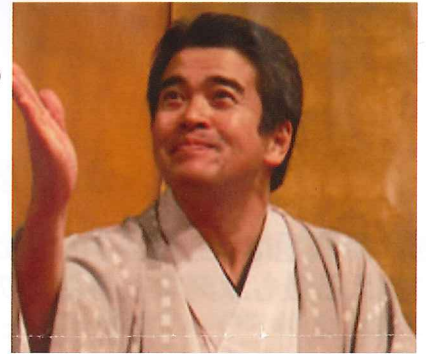
猫ひろし

コンパス



三遊亭歌之介
(さんゆうてい うたのすけ)

その他、
若手芸人



2部 薬物乱用防止演劇

家族

～OVER AGAIN～

演劇パフォーマンス集団

office eve

3部 歌謡ステージ

メインステージ



ミュージシャン・お笑い芸人

手賀沼ジュン

所属:サンミュージック
回文ソングを歌い、ユニークなキャラが人気に
2012年 R-1ぐらんぷり
準決勝進出
2014年 MBS歌ネタ王
決定戦 優勝



プロデュース

おりも政夫 フォーリーブス

楽しい! 爽快! 感動!
歌で元気に健康に!
みんなで一緒に
うたごえ時代で
歌いましょう



シンガーソングライター ほぼ
全曲振り付けアリの楽曲と、
ラジオ、お笑い、営業で培っ
たトークで会場を盛り上げる。
パフォーマンス重視のLIVEス
テージで人々を巻き込む。
憧れは沢田研二さん。
都内を中心に活動。ライフ
ワークになりつつあるディナー
ショーを行いながら、紅白を目
指す!



主催:ライオンズクラブ国際協会330-C地区 (埼玉県内全ライオンズクラブ)

後援:埼玉県、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター、埼玉県社会福祉協議会